

佐倉市を災害から守る！

佐倉市消防団

令和5年度佐倉市消防団リーフレット 2月号

佐倉市消防団員は、日ごろは会社員や自営業などそれぞれその職業につきながら、地元で火災や台風などの災害に見舞われた際、「自分達の地元は自分たちで守る」という郷土愛に基づいて、昼夜を問わず被害を最小限に食い止めるために出動をする地元の人たちで構成されています。

今回は消防団員が、普段どのような活動をしているか、最近の活動をご紹介します。

12月27日（水） 歳末警戒啓発活動

佐倉市消防団女性消防部では、空気が乾燥し、火気の取扱いが増加するなど、火災の発生リスクが高まる年末に併せて、火災に対する注意喚起を図り、火災を未然に防ぐことを目的として、市内の駅において啓発活動を実施しています。

今回の啓発活動は、12月27日（水）JR佐倉駅において実施し、帰宅中の駅を利用された方々へ、火災予防の啓発ティッシュを配布しながら、声掛けを行いました。

○活動に際して、整列する女性消防部



○啓発活動を実施する女性消防部



○活動に際して、整列する消防団員



○警戒活動を実施する消防団



12月27日～30日 歳末警戒

佐倉市消防団では、火災を未然に防ぐことを目的として、12月27日（水）から30日（土）にかけて歳末警戒を実施しました。

27日（初日）には、各分団ごとに担当地区内で出動式を開催するとともに、終了後、会場から各部の担当地区へ警戒に出動しました。

消防団活動は火災時に限らず、このような火災を予防する警戒活動も、とても重要な活動となります。

1月7日（日） 令和6年佐倉市消防出初式

○式典中の消防団旗入場の様子



消防出初式の歴史は古く、江戸時代に火災に対する庶民の不安を取り除くために行われたものが全国に広がり、その後、新春を飾る恒例行事として定着しました。佐倉市でも令和6年1月7日に「令和6年佐倉市消防出初式」が挙行されました。

消防出初式では、消防活動に対して功績のあった消防職団員の表彰のほか、隊列や服装などを検査する部隊観閲、消防殉職者への黙祷などが行われ、昨年度に退団した消防団員23名に感謝状が贈られました。

○式典中の部隊観閲実施の様子



そして式典の最後に消防職団員の代表として謝辞を行った、佐倉市消防団の代表者は、「表彰を契機として、今後市民の負託に応えるべく努力します」と締めくくり、まちを守る決意を新たにしました。

コロナウイルス感染症の影響から、ここ数年間は関係者のみで開催されておりましたが、4年ぶりに一般開放された消防出初式となり、消防団員の晴れ姿を市民の方々へお見せすることができるといい機会となりました。

佐倉市消防団では、3月1日～7日に、各分団が、防火に対する注意を喚起するとともに、出火による被害を最小限に留めることを目的とし、夜間に地元の見回りを実施します。
空気が乾燥し火災が起きやすい季節となりますので、火の元には十分ご注意ください！

★消防団の日々の活動をホームページにて、掲載しております★

⇒https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kikikanrika/syobo_kyukyu/17519.html

※URL または、
QRコードからご覧ください。



今後の主な予定（行事）

令和6年3月1日（金）～7日（木）：春季火災予防運動
令和6年4月1日（月）：第1回団本部・正副分団長会議

消防団員募集中！！

佐倉市消防団では、消防団員を募集しています。18歳以上の方なら学生でも消防団活動に参加できます。（自分たちの街は、自分たちで守る）

問い合わせ：佐倉市危機管理課消防班 043（484）6132

